

一般演題

セッション名と座長

第1日目 11月6日(木)

第2会場 熊本城ホール 2F シビックホール

11:00～11:40 AOD1-1～5 医師優秀演題候補1 東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 鈴木 正彦
国立病院機構熊本再春医療センター脳神経内科 栗崎 玲一

第3会場 熊本城ホール 3F A1

11:00～11:40 OD1-1～5 神経感染症 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科 川本 未知

第4会場 熊本城ホール 3F A2

11:00～11:50 OD2-1～6 変性疾患1 昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 村上 秀友

第5会場 熊本城ホール 3F A3

11:00～11:40 OD3-1～5 運動ニューロン疾患1 産業医科大学医学部神経内科学講座 足立 弘明

第6会場 熊本城ホール 3F A4

11:00～11:50 OD4-1～6 運動ニューロン疾患2 国立病院機構熊本再春医療センター脳神経内科 西田 泰斗

第7会場 熊本城ホール 3F C

16:20～17:20 OD5-1～7 血管障害1 筑波大学医学医療系脳卒中予防・治療学 山上 宏
17:20～18:20 OD7-1～7 認知症 大分大学医学部神経内科学講座 木村 成志

第8会場 熊本城ホール 3F D

16:20～17:00 OD6-1～5 変性疾患2 東海大学医学部付属八王子病院 野川 茂
17:20～18:00 OD8-1～5 神経免疫疾患1 埼玉医科大学総合医療センター脳神経内科 海田 賢一

ポスター会場 熊本城ホール 1F 展示ホール

16:30～17:30 PD1-1～6 血管障害, 感染症 昭和医科大学江東豊洲病院脳神経内科 栗城 綾子
16:30～17:30 PD2-1～7 頭痛, てんかん, 認知症 熊本市市民病院脳神経内科・リハビリテーション科 和田 邦泰
16:30～17:30 PD3-1～4 パーキンソン病 稲城市立病院 岩下 達雄
16:30～17:30 PD4-1～6 パーキンソン病, 運動ニューロン疾患 藤田医科大学医学部脳神経内科学教室 渡辺 宏久

セッション名と座長

第2日目 11月7日（金）

第2会場 熊本城ホール 2F シビックホール

11:10～12:00	AOD2-1～6	医師優秀演題候補2	日本医科大学脳神経内科 帝京大学医学部脳神経内科	須田 智 畑中 裕己
-------------	----------	-----------	-----------------------------	---------------

第3会場 熊本城ホール 3F A1

11:10～12:00	AOM1-1～6	メディカルスタッフ 優秀演題候補1	獨協医科大学埼玉医療センター脳神経内科 近畿大学医学部脳神経内科	赤岩 靖久 平野 牧人
-------------	----------	----------------------	-------------------------------------	----------------

第4会場 熊本城ホール 3F A2

11:10～12:10	OD11-1～7	血管障害2	福井大学医学部医学科脳神経内科学	西山 康裕
-------------	----------	-------	------------------	-------

第5会場 熊本城ホール 3F A3

11:10～12:00	OD12-1～6	頭痛, てんかん	杏林大学医学部脳卒中医学	海野 佳子
-------------	----------	----------	--------------	-------

第6会場 熊本城ホール 3F A4

11:10～12:10	OD13-1～7	神経筋接合部疾患 筋疾患1	富山大学脳神経内科	中根 俊成
-------------	----------	------------------	-----------	-------

第7会場 熊本城ホール 3F C

9:00～9:50	OD9-1～6	神経免疫疾患2 多発性硬化症, 視神経脊髄炎	九州大学大学院医学研究院神経内科学教室	磯部 紀子
10:00～10:40	OD10-1～5	神経免疫疾患3 視神経脊髄炎	大阪大学大学院医学系研究科神経内科学講座	奥野 龍禎
11:10～11:45	OD14-1～4	神経免疫疾患4 自己免疫脳炎	鹿児島市立病院脳神経内科	渡邊 修
15:10～15:50	OD15-1～5	神経筋接合部疾患 筋疾患2	国際医療福祉大学成田病院脳神経内科	山下 賢
15:50～16:40	OD16-1～6	その他の神経疾患	熊本大学大学院生命科学研究部脳神経内科学講座	三隅 洋平

ポスター会場 熊本城ホール 1F 展示ホール

15:30～16:30	PD5-1～5	神経免疫疾患 (多発性硬化症)	九州大学大学院医学研究院神経内科学教室	眞崎 勝久
15:30～16:30	PD6-1～6	神経免疫疾患 (視神経脊髄炎)	国立病院機構熊本再春医療センター脳神経内科	俵 望
15:30～16:30	PD7-1～7	神経免疫疾患 (ギランバレー, その他)	東京大学医学部附属病院脳神経内科	海永 光洋
15:30～16:30	PD8-1～7	神経免疫疾患 (自己免疫性脳炎, CIDP, その他)	熊本医療センター脳神経内科	高松孝太郎
15:30～16:30	PD9-1～6	神経筋接合部疾患1 ・変性疾患	熊本大学大学院生命科学研究部脳神経内科学講座	植田 明彦

セッション名と座長

第3日目 11月8日(土)

第7会場 熊本城ホール 3F C

8:50～9:25	OD17-1～4	神経免疫疾患 5	藤田医科大学ばんだね病院脳神経内科	伊藤 瑞規
9:25～9:55	OM1-1～3	メディカルスタッフ口演 1	熊本大学大学院生命科学研究部脳神経内科学講座	植田 明彦

第8会場 熊本城ホール 3F D

8:50～9:40	OD18-1～6	神経免疫疾患 6, アミロイドーシス	熊本医療センター脳神経内科	高松孝太郎
-----------	----------	-----------------------	---------------	-------

ポスター会場 熊本城ホール 1F 展示ホール

9:30～10:30	PD10-1～5	神経筋接合部疾患 2	広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学	杉本 太路
9:30～10:30	PD11-1～5	筋疾患、筋無力症候群	国際医療福祉大学成田病院脳神経内科	山下 賢
9:30～10:30	PD12-1～7	その他の神経疾患	金沢医科大学脳神経内科学	朝比奈正人
9:30～10:30	PM1-1～4	メディカルスタッフポスター 1	熊本赤十字病院脳神経内科	寺崎 修司

第1日目 11月6日(木)
第2会場 熊本城ホール 2F シビックホール

医師優秀演題候補 1

11:00 ~ 11:40

座長：鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学附属病院）

栗崎 玲一（国立病院機構熊本再春医療センター脳神経内科）

- AOD1-1 HSV 非感染 Mollaret 髄膜炎における MEFV 遺伝子変異とコルヒチンの効果
千葉大学大学院医学研究院脳神経内科 半田 秀雄
- AOD1-2 10 秒間冷水刺激試験によるパーキンソン病と多系統萎縮症の鑑別についての検討
岩手医科大学脳神経内科・老年科，関東中央病院脳神経内科 高橋 真
- AOD1-3 パーキンソン病における体重減少およびエネルギー代謝状態の指標としての血清コリンエステラーゼの可能性
神戸大学大学院医学研究科内科学講座神経内科学分野，藤田医科大学脳神経内科学講座 東 篤宏
- AOD1-4 多系統萎縮症におけるトリプトファン代謝の変容とキヌレニン系の役割
藤田医科大学病院脳神経内科 長尾龍之介
- AOD1-5 筋萎縮性側索硬化症（ALS）脊髄運動ニューロンにおけるコレステロール合成亢進と A-to-I 編集活性低下
慶應義塾大学再生医療リサーチセンター 加藤玖里純

第3会場 熊本城ホール 3F A1

医師口演 1：神経感染症

11：00～11：40

座長：川本 未知（神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科）

- | | | |
|-------|--|-------|
| OD1-1 | 日本脳炎に対し早期ステロイドバルス療法が著効した1例
一宮西病院脳神経内科 | 谷澤 優河 |
| OD1-2 | 免疫正常者に痙攣で発症したトキソプラズマ脳膿瘍の1例
トヨタ記念病院, 岡崎市民病院 | 田中 章喜 |
| OD1-3 | 積極的な髄液圧コントロールが奏効した健常者発症のクリプトコッカス髄膜脳炎の29歳男性例
山口大学大学院医学研究科臨床神経学講座 | 城野 喬史 |
| OD1-4 | ヒトへの初感染が示唆された既知アメーバ種による原発性アメーバ性髄膜脳炎の1例
関西医科大学神経内科学講座 | 高倉 凌 |
| OD1-5 | 髄液 multiplex-PCR 検査を契機に判明した chromosomally integrated HHV-6 の1例
豊田厚生病院 | 加納 夏実 |

第4会場 熊本城ホール 3F A2

医師口演 2：変性疾患 1

11：00～11：50

座長：村上 秀友（昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門）

- | | | |
|-------|---|-------|
| OD2-1 | Parkinson 病に対する脳深部刺激療法施行中に有痛性の持続的筋収縮が出現した 1 例
岩手医科大学脳神経内科・老年科 | 高橋 健太 |
| OD2-2 | パーキンソン病における体軸症状と関連因子の検討
聖マリアンナ医科大学脳神経内科 | 白石 眞 |
| OD2-3 | ホスレボドパ/ホスカルビドパ治療の成否に関する要因の検討
新潟県厚生連上越総合病院脳神経内科 | 寺本 傑 |
| OD2-4 | Foslevodopa/foscarbidopa 治療における継続例と中止例の比較
順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科 | 松本 貴文 |
| OD2-5 | プロサボシン-プログラニューリン輸送ネットワーク異常はグルコセレブロシダーゼ活性を低下させる
順天堂大学高等高齢者医療センター脳神経内科 | 若盛 亮 |
| OD2-6 | パーキンソン病における脳深部刺激療法前後の脳血流ネットワーク解析
千葉大学医学部脳神経内科 | 仲野 義和 |

第5会場 熊本城ホール 3F A3

医師口演 3：運動ニューロン疾患 1

11：00～11：40

座長：足立 弘明（産業医科大学医学部神経内科学講座）

- | | | |
|-------|--|-------------|
| OD3-1 | エダラボン ALS 特定使用成績調査：JaCALS データをヒストリカルコントロールとした長期予後の検討
愛知医科大学 | 祖父江 元 |
| OD3-2 | 筋萎縮性側索硬化症患者におけるロボットスーツを用いた運動訓練が歩行機能と QOL に及ぼす影響
東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野 | 平山 剛久 |
| OD3-3 | FINAL RESULTS FROM THE PHASE 3 VALOR TRIAL AND OPEN-LABEL EXTENSION (OLE) FOR TOFERSEN IN SOD1-ALS
Aichi Medical University | 祖父江 元 |
| OD3-4 | Phase 3b STRENGTH Study : Intrathecal Onasemnogene Abeparvovec for Treatment-Experienced SMA Patients
Kurume University | Kotaro Yuge |
| OD3-5 | DEVOTE Part C : Higher Doses of Nusinersen in Nusinersen-Experienced Spinal Muscular Atrophy (SMA)
Biogen Japan | 本間 泰平 |

第 6 会場 熊本城ホール 3F A4

医師口演 4：運動ニューロン疾患 2

11：00～11：50

座長：西田 泰斗（国立病院機構熊本再春医療センター脳神経内科）

- | | | |
|-------|---|-------|
| OD4-1 | 両上肢脱力を主訴に発症し、診断後に抗 GalNAc-GD1a IgM 抗体陽性が判明した筋萎縮性側索硬化症（ALS）の 1 例
新潟市民病院脳神経内科 | 王 倩楠 |
| OD4-2 | リスジプラム投与により排尿機能に改善を認めた脊髄性筋萎縮症 1 型 長期生存男性例
昭和医科大学藤が丘病院 | 安本 太郎 |
| OD4-3 | クアルソディを導入した SOD1-ALS の 18 ヶ月を超える長期投与例を含む 5 症例の治療報告
東京科学大学脳神経内科 | 石黒 太郎 |
| OD4-4 | 筋萎縮性側索硬化症における水疱性類天疱瘡合併の検討
東京都立神経病院脳神経内科 | 木田 耕太 |
| OD4-5 | 脊髄性筋萎縮症患者の主観的コメントの感情分析による治療の効果判定
名古屋大学神経内科学 | 佐橋健太郎 |
| OD4-6 | Japan REgistry for Adult subjeCTs of Spinal Muscular Atrophy（jREACT-SMA）：2 年の中間解析結果
名古屋大学大学院 | 佐橋健太郎 |

第7会場 熊本城ホール 3F C

医師口演 5：血管障害 1

16：20～17：20

座長：山上 宏（筑波大学医学医療系脳卒中予防・治療学）

- | | | |
|-------|---|-------|
| OD5-1 | 小型シリンジポンプによる在宅ヘパリン持続静注療法を導入した悪性腫瘍関連脳梗塞の1例
新小山市民病院脳神経内科 | 亀田 知明 |
| OD5-2 | チロシンキナーゼ阻害薬による治療中に発症した脳梗塞に対しチエノピリジン系抗血小板薬を用いた1例
杏林大学医学部脳卒中医学教室 | 三輪怜央菜 |
| OD5-3 | 放射線誘発頸動脈狭窄による脳梗塞症例の脳梗塞再発に関与する因子の検討
杏林大学医学部脳卒中医学教室 | 豊田 里沙 |
| OD5-4 | 脳梗塞発症後1年以内にがんを死因とした患者の臨床的特徴
国立循環器病研究センター脳神経内科 | 額田遼太郎 |
| OD5-5 | 阿蘇地域の発症から入院までの時間に影響する因子の検討
阿蘇医療センター脳神経内科 | 山本 文夫 |
| OD5-6 | 急性期脳卒中患者における失語の種類と予後との関連
国立循環器病研究センター | 犬塚 諒子 |
| OD5-7 | 前方循環主幹動脈閉塞を有する急性期脳梗塞患者において脳梗塞巣早期増大速度は強力な転帰予測因子である
日本医科大学脳神経内科 | 坂本 悠記 |

医師口演 7：認知症

17：20～18：20

座長：木村 成志（大分大学医学部神経内科学講座）

- | | | |
|-------|---|-------|
| OD7-1 | VIZCalc SUVrを用いたアミロイドPET評価における施設内基準設定の試み
聖マリアンナ医科大学脳神経内科 | 鷹尾 直誠 |
| OD7-2 | アミロイド除去療法下における認知機能のモニタリング検査の評価
東京科学大学病院脳神経内科 | 村松 良子 |
| OD7-3 | ブレクスピブラゾールを用いた認知症診療におけるポリファーマシー対策
塩田病院脳神経内科 | 野村 浩一 |
| OD7-4 | 認知症せん妄状態に対するブレクスピブラゾールの効果について
枳記念病院脳神経内科 | 本間 真理 |
| OD7-5 | 抗アミロイド β 抗体薬の治療に伴う通院負担と満足度の関連～当院症例からの考察～
川崎市立川崎病院脳神経内科 | 北薊 久雄 |
| OD7-6 | 能登半島地震におけるもの忘れの自覚と住宅被害との関連
金沢大学医学系脳神経内科学 | 篠原もえ子 |

OD7-7 位置情報技術を活用した認知症患者の徘徊リスク管理に関する研究
日本鋼管病院神経内科

吉井 康裕

第 8 会場 熊本城ホール 3F D

医師口演 6：変性疾患 2

16：20～17：00

座長：野川 茂（東海大学医学部附属八王子病院）

- | | | |
|-------|--|-------|
| OD6-1 | 抗精神病薬で誘発された薬剤性パーキンソンニズムにより著明な球麻痺を呈した 91 歳男性例
昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 | 松岡 馨 |
| OD6-2 | 多系統萎縮症小脳型における重症度別リハビリテーション効果の解析
くまもと南部広域病院脳神経内科 | 森 麗 |
| OD6-3 | レドバ補助薬によりホスレボドパ・ホスカルビドパ持続皮下注療法が継続できた進行期パーキンソン病の 1 例
東京都立神経病院脳神経内科 | 齊藤 勇二 |
| OD6-4 | 当院パーキンソン病治療センターにおけるホスレボドパ・ホスカルビドパ水和物配合持続皮下注療法の実態
聖マリアンナ医科大学脳神経内科 | 中原 理司 |
| OD6-5 | 当院におけるパーキンソン病治療薬の現状
豊川市民病院脳神経内科 | 宇佐美寿彦 |

医師口演 8：神経免疫疾患 1

17：20～18：00

座長：海田 賢一（埼玉医科大学総合医療センター脳神経内科）

- | | | |
|-------|--|-------|
| OD8-1 | 髄膜炎症状で発症し、抗生剤に不応であることから診断に至った抗 MOG 抗体関連疾患の 33 歳女性例
総合病院国保旭中央病院脳神経内科 | 江川 勇太 |
| OD8-2 | 閉塞性水頭症と披裂部腫脹による急性呼吸不全で再発したサルコイドーシスの 1 例
埼玉医科大学脳神経内科 | 岡田真里子 |
| OD8-3 | ステロイド不応性でメボリズムブが有効であった特発性好酸球増多症候群関連ニューロパチーの 1 例
埼玉医科大学脳神経内科 | 山口 智子 |
| OD8-4 | 皮疹および炎症反応陰性の多発単神経障害で受診し慎重な経過観察が診断に繋がった結節性多発動脈炎の 1 例
神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科 | 春名孝太郎 |
| OD8-5 | FcRn 阻害薬による CIDP 患者の治療経験
埼玉県済生会加須病院 | 尾上 祐行 |

ポスター会場 熊本城ホール 1F 展示ホール

医師ポスター 1：血管障害，感染症

16：30～17：30

座長：栗城 綾子（昭和医科大学江東豊洲病院脳神経内科）

- | | | |
|-------|--|-------|
| PD1-1 | rt-PA 併用下における緊急血管形成術時にシロスタゾールとイコサペント酸エチルを投与した 1 例
獨協医科大学脳卒中センター，獨協医科大学脳神経内科 | 五十嵐晴紀 |
| PD1-2 | Calcified amorphous tumor を塞栓源とした脳塞栓症の 1 例
名古屋大学医学部附属病院脳神経内科 | 加藤 智之 |
| PD1-3 | 両側内側縦束症候群を呈した中脳梗塞の 1 例
獨協医科大学病院脳神経内科，足利赤十字病院脳神経内科 | 森戸 紀昌 |
| PD1-4 | 当院で経験した可逆性脳血管攣縮症候群 2 例の検討
鈴鹿中央総合病院脳神経内科 | 早川 嘉彦 |
| PD1-5 | 髄液蛋白を参考にステロイド使用量を調整できた高齢女性 CAA-ri の 2 例
名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学 | 早川 雄馬 |
| PD1-6 | 皮疹を伴わない水痘・帯状疱疹ウイルス血管症による多発性脳出血
熊本大学脳神経内科 | 野村 隼也 |

医師ポスター 2：頭痛，てんかん，認知症

16：30～17：30

座長：和田 邦泰（熊本市民病院脳神経内科・リハビリテーション科）

- | | | |
|-------|--|-------|
| PD2-1 | CGRP 関連抗体薬の 3 年間の長期有効性の検討
昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 | 笠井 英世 |
| PD2-2 | CGRP 製剤に漢方薬を併用すると医療費の抑制が期待できる
埼玉医科大学東洋医学科 | 光藤 尚 |
| PD2-3 | 通年性のアレルギー性鼻炎の治療により改善した起床時頭痛の 1 症例
国際医療福祉大学医学部脳神経内科，国際医療福祉大学塩谷病院脳神経内科，
国際医療福祉大学成田病院脳神経内科，千葉大学医学部脳神経内科 | 内山 智之 |
| PD2-4 | アルコール依存症者が Subacute Encephalopathy with seizures in Alcoholics (SESA) 症候群を
呈した 2 例
青森県立中央病院脳神経内科 | 奥寺 真子 |
| PD2-5 | 抗アミロイド β 抗体薬の適応となりうる軽度認知障害で，画像 (N) マーカーはアルツハイマー病を
予測するか
昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 | 黒田 岳志 |
| PD2-6 | 抗アミロイド β 抗体薬投与中に発症した皮質微小梗塞についての検討
三重大学医学部脳神経内科 | 西垣 明哲 |

PD2-7 ドネペジル経皮製剤の導入後に可逆性のパーキンソニズムをきたした 70 代男性
成田赤十字病院脳神経内科 古川 彰吾

医師ポスター 3：パーキンソン病 16：30～17：30

座長：岩下 達雄（稲城市立病院）

PD3-1 パーキンソン病の診療中断要因
脳神経内科くすのき診療所 荻田 典生

PD3-2 パーキンソン病の外来診療の現状と変遷について
近江八幡市立総合医療センター脳神経内科 松尾 宏俊

PD3-3 ホスレボドパ・ホスカルビドパ持続皮下注療法導入後に睡眠構築の改善を認めたパーキンソン病の
4 例
獨協医科大学病院脳神経内科 櫻本 浩隆

PD3-4 α -シヌクレイン凝集を標的とした先進的バイオマーカー開発
順天堂大学脳神経内科 加茂 亮太

医師ポスター 4：パーキンソン病，運動ニューロン疾患 16：30～17：30

座長：渡辺 宏久（藤田医科大学医学部脳神経内科学教室）

PD4-1 早期パーキンソン病におけるゾニサミドのドパミントランスポーターへの神経保護効果：PET による 3 年縦断検討
浜松医科大学光医学総合研究所生体機能イメージング分野，
静岡てんかん・神経医療センター脳神経内科，
浜松医科大学光医学総合研究所バイオフィotonicsイノベーション寄附講座 寺田 達弘

PD4-2 LCIG 療法中に胃内投与となった 4 例におけるレボドパ血中濃度の検討
愛媛大学医学部附属病院臨床薬理神経内科 伊藤 裕子

PD4-3 当院でパーキンソン病にホスレボドパ・ホスカルビドパ持続皮下注療法を導入した連続 20 症例の
検討
大阪大学大学院医学系研究科神経内科学 木村 康義

PD4-4 多系統萎縮症における髄液 sTREM2 の上昇：ミクログリア活性化の疾患関連マーカー
藤田医科大学医学部脳神経内科学 前田 利樹

PD4-5 当院での筋萎縮性側索硬化症患者における CT ガイド下経皮的胃瘻造設術の有用性と安全性についての検討
東海大学医学部内科学系脳神経内科 伊東 優一

PD4-6 脊髄性筋萎縮症に対するリスジプラムと HAL との複合療法効果に関する特定臨床研究プロトコール
国立病院機構新潟病院 中島 孝

第2日目 11月7日(金)
第2会場 熊本城ホール 2F シビックホール

医師優秀演題候補2

11:10 ~ 12:00

座長：須田 智（日本医科大学脳神経内科）
畑中 裕己（帝京大学医学部脳神経内科）

- AOD2-1 抗血栓療法における脳表ヘモジデリン沈着と虚血および出血リスクの関連
国立循環器病研究センター脳血管内科 犬塚 諒子
- AOD2-2 血栓回収療法を行った広範囲脳梗塞症例における、皮質脊髄路病変の予後への影響
熊本赤十字病院脳神経内科 波止 聡司
- AOD2-3 脳小血管病が身体機能低下に与える影響：Bleeding with Antithrombotic Therapy 2 Study
国立循環器病研究センター脳血管内科 新垣 慶人
- AOD2-4 Real-world Effectiveness and Safety of Satralizumab for AQP4(+) NMOSD : Final Analysis
SAkuraBeyond
Tohoku-MPU I. Nakashima
- AOD2-5 自己免疫性 GFAP アストロサイトパチーにおける予後予測バイオマーカーとしての血清 NFL の有用性の検討
岐阜大学大学院脳神経内科 木村 暁夫
- AOD2-6 筋病理および筋炎特異的自己抗体に基づく特発性炎症性筋疾患 127 例の分類と治療転帰
奈良県立医科大学脳神経内科学 江浦 信之

第3会場 熊本城ホール 3F A1

メディカルスタッフ優秀演題候補 1

11:10 ~ 12:00

座長：赤岩 靖久（獨協医科大学埼玉医療センター脳神経内科）
平野 牧人（近畿大学医学部脳神経内科）

- | | | |
|--------|---|-------|
| AOM1-1 | パーキンソン病患者におけるサルコペニアが短期入院リハビリテーションに及ぼす影響の検討
くまもと南部広域病院リハビリテーション部，熊本大学大学院医学教育部脳神経内科学講座 | 嶋本 稔也 |
| AOM1-2 | 筋萎縮性側索硬化症において経管栄養開始後の体重変化は生命予後に影響を与える
東京都医学総合研究所難病ケア看護ユニット | 松田 千春 |
| AOM1-3 | HAL ^R を用いた治療における患者主観評価に基づく歩行機能評価のカットオフ値の算出
一宮西病院リハビリテーション技術部 | 堀川 貴広 |
| AOM1-4 | 早期パーキンソン病患者の嚥下機能低下を予測する因子の検討
埼玉医科大学病院リハビリテーション科 | 山本 悦子 |
| AOM1-5 | パーキンソン病患者における腰曲がりの筋・構造的要因と疼痛との関連
くまもと南部広域病院リハビリテーション部 | 庄司 隼人 |
| AOM1-6 | 全身型重症筋無力症患者における QMG スコアと 100ml 水飲みテストの関連性の検証
国立病院機構北海道医療センター リハビリテーション科 | 葛木 由希 |

第4会場 熊本城ホール 3F A2

医師口演 11：血管障害 2

11：10～12：10

座長：西山 康裕（福井大学医学部医学科脳神経内科学）

- | | | |
|--------|--|-------|
| OD11-1 | 当院でのブレインハートチームの取り組みについて
山梨大学神経内科 | 村田 博朗 |
| OD11-2 | 経皮的卵円孔開存閉鎖術後の抗血栓薬一時休薬の頻度と安全性
杏林大学医学部脳卒中医学 | 河野 浩之 |
| OD11-3 | 炎症性腸疾患（inflammatory bowel disease unclassified）に合併した脳静脈洞血栓症の1例
豊田厚生病院 | 足立 涼輔 |
| OD11-4 | 脳卒中病型間における腸内細菌叢変容の特徴
国立循環器病研究センター脳神経内科 | 下郷 雅也 |
| OD11-5 | TIA に対して適切な治療介入ができず脳梗塞を発症した1例
杏林大学医学部脳卒中医学 | 大貫 颯 |
| OD11-6 | 中枢病変による水平性頭位眼振の病態
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経内科 | 城倉 健 |
| OD11-7 | 血腫の明瞭化に先行して重篤な意識障害を呈した両側慢性硬膜下血腫の1例
大勝病院 | 永田 龍世 |

第5会場 熊本城ホール 3F A3

医師口演 12：頭痛，てんかん

11：10～12：00

座長：海野 佳子（杏林大学医学部脳卒中医学）

- | | | |
|--------|---|-------|
| OD12-1 | MRIにて硬膜外腔生理食塩水持続注入の効果を確認し得た1例
埼玉医科大学脳神経内科 | 横山 立 |
| OD12-2 | 頭痛，複視を呈し脳神経内科に紹介受診となった悪性リンパ腫の2例
熊本医療センター脳神経内科 | 小阪 崇幸 |
| OD12-3 | 救急外来で治療を開始した，てんかん性失語重積状態の2例
済生会熊本病院脳神経内科 | 稲富雄一郎 |
| OD12-4 | フレマネズマブ 675 mg を12週ごとに投与した患者における2年後の有効性および継続率に関する不安指標との関連
静岡赤十字病院脳神経内科頭痛センター | 今井 昇 |
| OD12-5 | 地域実地医家からみた片頭痛急性期薬についての認知度（Kawasaki Medical Association Study）
聖マリアンナ医科大学脳神経内科学 | 小野 晴香 |
| OD12-6 | 地域実地医家からみた片頭痛予防薬についての認知度（Kawasaki Medical Association Study）
聖マリアンナ医科大学脳神経内科学 | 秋山 久尚 |

第 6 会場 熊本城ホール 3F A4

医師口演 13：神経筋接合部疾患 筋疾患 1

11：10～12：10

座長：中根 俊成（富山大学脳神経内科）

- | | | |
|--------|--|----------------|
| OD13-1 | エフガルチギモドが奏効した抗 MuSK 抗体陽性重症筋無力症の 1 例
獨協医学大学脳神経内科，獨協医学大学病院脳卒中センター | 小林 聡朗 |
| OD13-2 | Compliance to daily self-administered SC zilucoplan in gMG in RAISE-XT
International University of Health and Welfare | Hiroyuki Murai |
| OD13-3 | 長期にわたる免疫学的治療を要した難治性全身型重症筋無力症クリーゼの 1 例
仙台西多賀病院脳神経内科，名古屋大学脳神経内科 | 竹中 宏幸 |
| OD13-4 | 血液浄化療法直後に補体標的抗体製剤を用いて寛解に至った全身型重症筋無力症の 1 例
富士市立中央病院脳神経内科 | 浅井 俊樹 |
| OD13-5 | 不応 C5 遺伝子多型を有さずラブリズマブが無効でジルコプランが有効であった全身型重症筋無力症の 1 例
福島生協病院脳神経内科 | 山脇 健盛 |
| OD13-6 | 発症早期のジルコプラン導入で良好な治療効果を得られた全身型重症筋無力症の 77 歳女性例
聖マリアンナ医科大学脳神経内科 | 鎗木 圭 |
| OD13-7 | 重症筋無力症に対するメチルプレドニゾロンパルス療法の安全性に関する検討
神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学 | 田中 智子 |

第7会場 熊本城ホール 3F C

医師口演 9：神経免疫疾患 2 多発性硬化症，視神経脊髄炎

9：00～9：50

座長：磯部 紀子（九州大学大学院医学研究院神経内科学教室）

- | | | |
|-------|---|--------------------|
| OD9-1 | 当院における高齢多発性硬化症患者の disease-modifying treatment の現状と治療終了時期に関する臨床的検討
東京都立荏原病院脳神経内科 | 野原千洋子 |
| OD9-2 | 当院における15例の多発性硬化症患者を解析し，判明した脳梁インデックスの臨床における有用性
川崎市立川崎病院脳神経内科 | 布施 彰久 |
| OD9-3 | 視神経脊髄炎スペクトラム障害でのタクロリムスヘサトラリズマブ add-on 後の単独治療への移行
京都民医連中央病院京都 MS センター，偕行会城西病院神経内科 | 田中 正美 |
| OD9-4 | 無再発期間における AQP4 抗体陽性 NMOSD の脳萎縮率と治療内容の検討
千葉大学大学院医学研究院脳神経内科学 | 栢田 大生 |
| OD9-5 | Inebilizumab に切り替えた視神経脊髄炎スペクトラム障害患者の治療実態：医療情報データベース研究
聖マリアンナ医科大学 | 櫻井 謙三 |
| OD9-6 | Progressive Multifocal Leukoencephalopathy (PML) in Natalizumab-Treated Japanese Patients
Hiroshima University | Takamichi Sugimoto |

医師口演 10：神経免疫疾患 3 視神経脊髄炎

10：00～10：40

座長：奥野 龍禎（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学講座）

- | | | |
|--------|--|------------|
| OD10-1 | NMOSD におけるイネビリズマブの特定使用成績調査（第6回中間解析）：安全性と有効性
田辺三菱製薬（株） | 廣田 晋也 |
| OD10-2 | NMOSD におけるイネビリズマブの特定使用成績調査（第6回中間解析）：経口グルココルチコイドの使用状況
田辺三菱製薬（株） | 工藤 宗芳 |
| OD10-3 | Bioequivalence for 180 mg satralizumab given subcutaneously using prefilled syringe and autoinjector
Chugai | Hajime Ito |
| OD10-4 | 最近5年の当院における多発性硬化症・視神経脊髄炎治療の推移
東北大学脳神経内科 | 金子 仁彦 |
| OD10-5 | 視神経脊髄炎スペクトラム障害の急性期加療としての選択的血漿交換療法
東京慈恵会医科大学内科学講座脳神経内科 | 三森 雅広 |

座長：渡邊 修（鹿児島市立病院脳神経内科）

- OD14-1 血漿交換が有用だった自己免疫性 glial fibrillary acidic protein（GFAP）アストロサイトパチーの 1 例
旭川赤十字病院 石川 楓
- OD14-2 寛解維持療法としてアザチオプリンが有効であった抗 GAD 抗体陽性自己免疫介在性脳炎の 1 例
東邦大学医療センター大橋病院脳神経内科 内 孝文
- OD14-3 ステロイド内服終了後に視覚障害で再発した、抗グルタミン酸受容体抗体陽性の自己免疫介在性脳炎の 1 例
昭和医科大学藤が丘病院脳神経内科 久保田怜美
- OD14-4 自己免疫性脳炎抗体スクリーニング（FasTest）の運用と臨床経過の検討
藤田医科大学医学部脳神経内科学 植田 晃広

座長：山下 賢（国際医療福祉大学成田病院脳神経内科）

- OD15-1 高齢発症した難治性抗 HMGCR 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーに対するリツキシマブの有効性と注意点
愛媛県立中央病院脳神経内科 渡部 真志
- OD15-2 免疫チェックポイント阻害薬に関連した、心停止後に筋炎・重症筋無力症を発症した 1 例
トヨタ記念病院 成瀬 瑠美
- OD15-3 irAE-筋炎・MG・心筋炎に対して FcRn 阻害薬を使用した 4 症例
産業医科大学病院脳神経内科・心療内科 池川 眞之
- OD15-4 α -Klotho 欠損マウスのサルコペニアと寿命短縮はマイオスタチン阻害で軽減する
川崎医科大学神経内科学 大澤 裕
- OD15-5 10 歳以上のデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたトラニラスト医師主導治験
国立病院機構大阪刀根山医療センター脳神経内科 松村 剛

座長：三隅 洋平（熊本大学大学院生命科学研究部脳神経内科学講座）

- OD16-1 一過性四肢麻痺で発症したダラツムマブ関連白質脳症の 1 例
済生会滋賀県病院脳神経内科 河野 仁
- OD16-2 筋痛性脳脊髄炎 / 慢性疲労症候群に伴う痙縮および難治性疼痛に対して脊髄刺激と Flex-ITB を施行した 2 症例
森山記念病院脳神経外科 西野 克寛

- OD16-3 当科における眼窩先端部症候群 29 例の検討
新潟大学脳研究所脳神経内科 大河原舜太
- OD16-4 指定難病患者データベースのデータ信頼性の検討
焼津市立総合病院 小関 昭仁
- OD16-5 脳表ヘモジデリン沈着症に対する鉄キレート剤投与の脳 MRI 定量画像と小脳失調の関連性の評価
東京科学大学脳神経内科 三條 伸夫
- OD16-6 医療用 HAL 下肢タイプの歩行機能改善効果における保険適応疾患と非適応疾患の比較検討
一宮西病院脳神経内科 山口 啓二

ポスター会場 熊本城ホール 1F 展示ホール

医師ポスター 5：神経免疫疾患（多発性硬化症）

15：30～16：30

座長：眞崎 勝久（九州大学大学院医学研究院神経内科学教室）

- | | | |
|-------|---|-------|
| PD5-1 | 神経免疫医不在の市中病院脳神経内科における多発性硬化症治療ガイドライン 2023 前後の疾患修飾薬の処方動向
松戸市立総合医療センター脳神経内科 | 西村 寿貴 |
| PD5-2 | フマル酸ジメチルを継続できた 12 例と変更を要した 10 例の多発性硬化症の検討
聖隷浜松病院脳神経内科 | 善光みさと |
| PD5-3 | 妊娠・出産・授乳を考慮して疾患修飾薬を選択し、無事に出産、授乳ができた多発性硬化症例
横浜栄共済病院脳神経内科 | 仲野 達 |
| PD5-4 | 早期トランジションにより疾患修飾薬を導入した小児多発性硬化症の 2 例
久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門 | 秋葉 希 |
| PD5-5 | Ofatumumab 投与後の多発性硬化症患者における血清リンパ球数の推移に関する検討
昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 | 石代優美香 |

医師ポスター 6：神経免疫疾患（視神経脊髄炎）

15：30～16：30

座長：俵 望（国立病院機構熊本再春医療センター脳神経内科）

- | | | |
|-------|--|------------------|
| PD6-1 | 脊髄梗塞と鑑別に苦慮した視神経脊髄炎スペクトラム障害の 1 例
東京慈恵会医科大学内科学講座脳神経内科 | 沼口 晏万 |
| PD6-2 | 視神経炎発症前に高 CK 血症を呈し、血清抗 AQP4 抗体陽性を認めた 1 例
名古屋大学脳神経内科 | 竹村 直晃 |
| PD6-3 | 両眼失明で初発した NMOSD に対し選択的免疫吸着療法が奏効した 1 例
公立西知多総合病院脳神経内科 | 西田 卓 |
| PD6-4 | ラブリズマブ投与中に敗血症性ショックに至った視神経脊髄炎スペクトラム障害（NMOSD）の 2 例
札幌医科大学脳神経内科 | 設楽 駿介 |
| PD6-5 | Long-term efficacy and safety of ravulizumab in AQP4-Ab+ NMOSD from the phase 3 CHAMPION-NMOSD trial
Tohoku Medical and Pharmaceutical University | Ichiro Nakashima |
| PD6-6 | Real-world outcomes with eculizumab and ravulizumab in AQP4-Ab+NMOSD from the NMO SPOTLIGHT Registry
Keio University | Jin Nakahara |

座長：海永 光洋（東京大学医学部附属病院脳神経内科）

- | | | |
|-------|---|-------|
| PD7-1 | 自律神経障害を伴い人工呼吸管理を要した重症ギラン・バレー症候群に対し漢方治療の併用が有効であった 1 例
豊田厚生病院脳神経内科 | 池田 昇平 |
| PD7-2 | 免疫チェックポイント阻害薬によるギラン・バレー症候群様の末梢神経障害の検討
熊本大学病院脳神経内科 | 今村美智恵 |
| PD7-3 | 開鼻声と鼻咽腔逆流のみを呈した acute oropharyngeal palsy の 1 例
岩手県立釜石病院脳神経内科 | 鈴木 啓生 |
| PD7-4 | 妊娠中に IVIg 維持療法を継続し安全に出産した CIDP 患者の 1 例
さっぽろ神経内科病院 | 佐藤 翔紀 |
| PD7-5 | Dolichoectasia と巨細胞性動脈炎に関連した中枢神経障害に免疫治療が奏効した 1 例
熊本大学病院脳神経内科 | 宮野遼太郎 |
| PD7-6 | 潜在的な多発神経炎を検出し得た免疫関連有害事象（ir Triple M 症候群）の 1 例
東京都立神経病院脳神経内科 | 松木 義幸 |
| PD7-7 | 四肢疼痛を伴い呼吸機能障害もきたした急速進行性末梢神経障害の 1 例
神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科 | 石井 淳子 |

座長：高松孝太郎（熊本医療センター脳神経内科）

- | | | |
|-------|---|-------|
| PD8-1 | 脳炎治療後に遅発性に声帯癒着をきたし再挿管を要した 1 例
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院脳神経内科 | 松本 俊平 |
| PD8-2 | Post-diagnosis patient experience of myelin oligodendrocyte glycoprotein antibody-associated disease
UCB | 戸高 宏 |
| PD8-3 | 当院における慢性炎症性脱髄性多発神経炎に対する既存治療からエフガルチギモドへの切り替え症例の検討
久留米大学内科学講座呼吸器神経膠原病内科 | 今居 達也 |
| PD8-4 | 発症早期にエフガルチギモド皮下注製剤を導入し免疫グロブリンの反復投与から離脱できた CIDP の 1 例
国立病院機構高崎総合医療センター脳神経内科 | 平柳 公利 |
| PD8-5 | 自然寛解を繰り返した後，低用量ステロイドのみで再発なく経過する IgG4 関連肥厚性硬膜炎と考えられる 1 例
東京都立神経病院脳神経内科 | 森島 亮 |
| PD8-6 | moga-CHOP 療法における自己免疫性末梢神経障害に対する治療方法
鹿児島大学脳神経内科 | 森 拓馬 |

PD8-7 NPSLE 患者の診断および治療について

岡山赤十字病院脳神経内科

武久 康

医師ポスター 9: 神経筋接合部疾患 1・変性疾患

15:30 ~ 16:30

座長: 植田 明彦 (熊本大学大学院生命科学研究部脳神経内科学講座)

PD9-1 重症筋無力症の症状変動抑制と安定化のためラブリズマブをジルコプランに変更した 1 例

昭和医科大学藤が丘病院脳神経内科

高橋 聖也

PD9-2 胸腺腫関連重症筋無力症に thymoma-associated multiorgan autoimmunity を合併した 2 例

千葉大学大学院医学研究院脳神経内科学

鋸屋 悦子

PD9-3 当院の全身型重症筋無力症に対する補体阻害薬の治療反応

国立病院機構仙台医療センター脳神経内科

山崎真瞳子

PD9-4 補体 C5 阻害薬を導入し、薬剤性腎症と症状の安定化が得られた全身型重症筋無力症の 1 例

三重大学医学部脳神経内科

松山 裕文

PD9-5 速効性治療として抗 FcRn 抗体フラグメント製剤を導入した全身型重症筋無力症の 2 例の臨床的検討

恒心会おぐら病院脳神経内科

池之上博任

PD9-6 機械学習モデルを用いたパーキンソン病の運動症状の WiFi 非接触モニタリング技術の開発

埼玉医科大学医学部脳神経内科, 順天堂大学大学院医学研究科神経学

大山 彦光

第3日目 11月8日(土) 第7会場 熊本城ホール 3F C

医師口演 17: 神経免疫疾患 5

8:50 ~ 9:25

座長: 伊藤 瑞規 (藤田医科大学ばんだね病院脳神経内科)

- | | | |
|--------|---|-------|
| OD17-1 | 感染性髄膜炎との鑑別が困難であった抗ミエリンオリゴデンドロサイト糖蛋白質抗体関連皮質性脳炎の2例
守口生野記念病院脳神経内科 | 片山 由理 |
| OD17-2 | 抗 NMDA 受容体脳炎に対し Rituximab を投与し真菌性肋軟骨炎を発症した1例
国立病院機構仙台医療センター脳神経内科 | 佐藤 宏樹 |
| OD17-3 | 当院で経験した自己免疫性 GFAP アストロサイトパチー6例の臨床的特徴
日本大学医学部内科学系神経内科学分野 | 陣内 靖也 |
| OD17-4 | 抗 LGI1 抗体脳炎に対する治療後一旦改善した2ヵ月後に、再発した1例
熊本赤十字病院脳神経内科 | 寺崎 晃平 |

メディカルスタッフ口演 1

9:25 ~ 9:55

座長: 植田 明彦 (熊本大学大学院生命科学研究部脳神経内科学講座)

- | | | |
|-------|--|-------|
| OM1-1 | 抗 A β 抗体薬関連 ARIA-E に伴う認知機能変動を認めた1例
三重大学大学院医学系研究科認知症医療学 | 松田 佳奈 |
| OM1-2 | mediVR カグラはパーキンソン病患者の身体機能改善に有効か —ランダム化比較試験—
埼玉県総合リハビリテーションセンター理学療法科 | 三井 直人 |
| OM1-3 | 聴覚的キューと動画フィードバックにより歯磨き動作が改善した早期パーキンソン病の1例
鳥取大学医学部附属病院リハビリテーション部 | 高橋あさひ |

第 8 会場 熊本城ホール 3F D

医師口演 18：神経免疫疾患 6, アミロイドーシス

8：50～9：40

座長：高松孝太郎（熊本医療センター脳神経内科）

- | | | |
|--------|--|-------|
| OD18-1 | 当院の特発性脊髄炎症例に対する治療の検討
富山大学附属病院脳神経内科 | 山本 真守 |
| OD18-2 | Magnitude of Response with Subcutaneous (SC) Efgartigimod (EFG) PH20 in CIDP : ADHERE/
ADHERE+ Trials
千葉大学脳神経内科学, ADHERE Study Group | 桑原 聡 |
| OD18-3 | snRNP 抗体陽性ギラン・バレー症候群の臨床的特徴
山口大学大学院医学系研究科臨床神経学 | 清水 文崇 |
| OD18-4 | 人工呼吸器装着となったギラン・バレー症候群の予後予測因子の検討
東京都立神経病院脳神経内科 | 戸谷 圭吾 |
| OD18-5 | POEMS 症候群全国疫学調査 2024
千葉大学大学院脳神経内科学 | 猪野毛朝飛 |
| OD18-6 | 遺伝性アミロイドーシス患者におけるブトリシランの有効性：HELIOS-A 試験における東アジア
人集団のサブ解析
信州大学医学部附属病院脳神経内科 | 関島 良樹 |

ポスター会場 熊本城ホール 1F 展示ホール

医師ポスター 10：神経筋接合部疾患 2

9：30～10：30

座長：杉本 太路（広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学）

- | | | |
|--------|--|-----------------------|
| PD10-1 | 慢性腎不全による維持透析中の全身型重症筋無力症に対して Efgartigimod Alfa を使用した 1 例
成田赤十字病院脳神経内科 | 小澤由希子 |
| PD10-2 | Impact of oral glucocorticoids on health outcomes in generalized myasthenia gravis in Japan
argenx | Hirofumi Teranishi |
| PD10-3 | Treatment patterns in generalized myasthenia gravis in Japan : retrospective observational study
Osaka University | Masanori P. Takahashi |
| PD10-4 | Effect of IV and SC Efgartigimod on MG-ADL and QMG Subdomains in ADAPT-SC Participants With gMG
東京医科大学病院脳神経内科 | 増田 眞之 |
| PD10-5 | MG-ADL subdomain score changes with eculizumab or ravulizumab : a gMG Global Registry Analysis
Duke University | Vern Juel |

医師ポスター 11：筋疾患、筋無力症候群

9：30～10：30

座長：山下 賢（国際医療福祉大学成田病院脳神経内科）

- | | | |
|--------|--|-------|
| PD11-1 | サルモブタノールが奏効した思春期発症の先天性筋無力症候群の 1 例
熊本大学病院脳神経内科，国立病院機構熊本医療センター脳神経内科 | 井村 真男 |
| PD11-2 | 3,4-ジアミノピリジン投与中に増悪し大量免疫グロブリン療法に反応した SCLC-LEMS 症例の検討
帝京大学ちば総合医療センター脳神経内科 | 秋場 健史 |
| PD11-3 | 肺高血圧症精査の過程で診断された孤発性成人発症型ネマリンミオパチーの 41 歳女性例
総合病院国保旭中央病院脳神経内科 | 鈴木 陽一 |
| PD11-4 | 強皮症所見を認めなかった抗 RuvBL1/2 抗体陽性壊死性ミオパチーの 1 例
名古屋大学医学部脳神経内科 | 前川 朋也 |
| PD11-5 | 大量 γ グロブリン維持療法が奏効している孤発性成人発症型ネマリンミオパチーの 1 例
弘前大学医学部脳神経内科 | 村上 佳生 |

座長：朝比奈正人（金沢医科大学脳神経内科学）

- PD12-1 微小な硬膜欠損により脳表へモジデリン沈着症と多髄節性筋萎縮症を呈した73歳女性の duropathies の1例
名古屋大学医学部附属病院脳神経内科 大塚 健司
- PD12-2 円錐症候群を呈した脊髄病変に生検を施行し上衣腫と診断した症例
名古屋大学医学部附属病院脳神経内科 古田 恭寛
- PD12-3 2年以上増悪，改善を繰り返し治療に難渋している放射線脊髄症の1例
岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野 森 泰子
- PD12-4 多腺性自己免疫症候群3B型によりビタミンB12欠乏性神経障害をきたした1例
熊本大学病院脳神経内科 不動 藍生
- PD12-5 中枢神経に限局し，左島，軟膜・くも膜下腔に造影効果を認めた非ランゲルハンス組織球症
名古屋大学医学部神経内科 野原 太陽
- PD12-6 ヒトiPS細胞由来グルタミン酸/GABA作動性ニューロン・アストロサイトのハイスループット分化誘導技術の開発
慶應義塾大学再生医療リサーチセンター，東京都健康長寿医療センター神経変性疾患研究 森本 悟
- PD12-7 葛根湯による動悸をスマートウォッチにより経時的に追跡し得た1例
埼玉医科大学東洋医学科 光藤 尚

座長：寺崎 修司（熊本赤十字病院脳神経内科）

- PM1-1 当施設における治験実施状況 昨今の動向について
国立精神・神経医療研究センター病院臨床研究支援部 福田 祐介
- PM1-2 SMA2型に対する上肢機能検査の有用性
愛媛大学医学部附属病院リハビリテーション部 小倉 正敬
- PM1-3 神経変性疾患による歩行障害に対する重心動揺リアルタイムフィードバックシステムの効果(第2報)
伊万里有田共立病院リハビリテーション科 中島 由史
- PM1-4 神経免疫多職種チームの活動報告
順天堂大学医学部附属順天堂医院看護部 小尻 智子